

第 49 回テーマ

## 景気は確実に上がっている！

「GDP 実質 4.9%成長」という記事を見た。輸出、設備投資、個人消費が堅調で、さらに住宅投資も伸びている模様だ。住宅関連は個人消費の中でも「一生で最大の買い物」と言われているだけに、ジワジワと景気は上向いている事が伺える。一方、ギリシャ危機による将来展望が不安定である事も見逃せない所だが。

但し、確実に景気上昇局面に来ているのだと思う。これだけ不況なのに、円高の影響もあって社員全員海外旅行に行くという企業もある程だ。一方で、全く底の見えない景気の悪さを感じている人が多い事も事実。これが、本当の意味での「格差」なのかも知れない。乱暴な言い方だが、不況になればなるほど「資金力のある企業がさらに有利になる」という事なのだろう。一気に主導権を持ち、シェアを確保すれば価格優位が保てる。生産量の増加により大きなコストダウンで利潤を上げるという戦略ビジョンが手に取るようにわかる。このパターンは、昔から変わらないものだ。方程式のようなものなのかも知れないが、ベンチャー企業が入る余地はないのか？市場に競争力がある事で、よりよい商品・サービスが生まれるのではないかと切に感じる。

「格差」について嘆いていても仕方がない。希望するのは、やはり「平等にチャレンジできる土壌」を作ってもらいたいものである。それが規制緩和策という所であろう。一方で、チャレンジに失敗した人には、社会としてしっかりとセーフティネットを整備し、その後の再チャレンジへの後押しをしていくべきではなからうか。

まだまだ不安定な情勢ながらも、勢いにのる「成長事業」は生まれてくると期待したい。その中に、多くのビジネスチャンスがあるはずなので、もう一度、戦略を再考し、効率の良い経営資源の配分に努めてもらいたいものである。